

## 第 1 0 章 啓発事業



市では、地球環境及び地域環境の現状について多くの市民、特に次世代を担う子供たちに情報を提供することにより、市民一人ひとりが環境について関心を持ち、環境を守る取組みの第一歩を身近なところから始めてもらうきっかけづくりを目的として次のような啓発・広報活動を行っている。

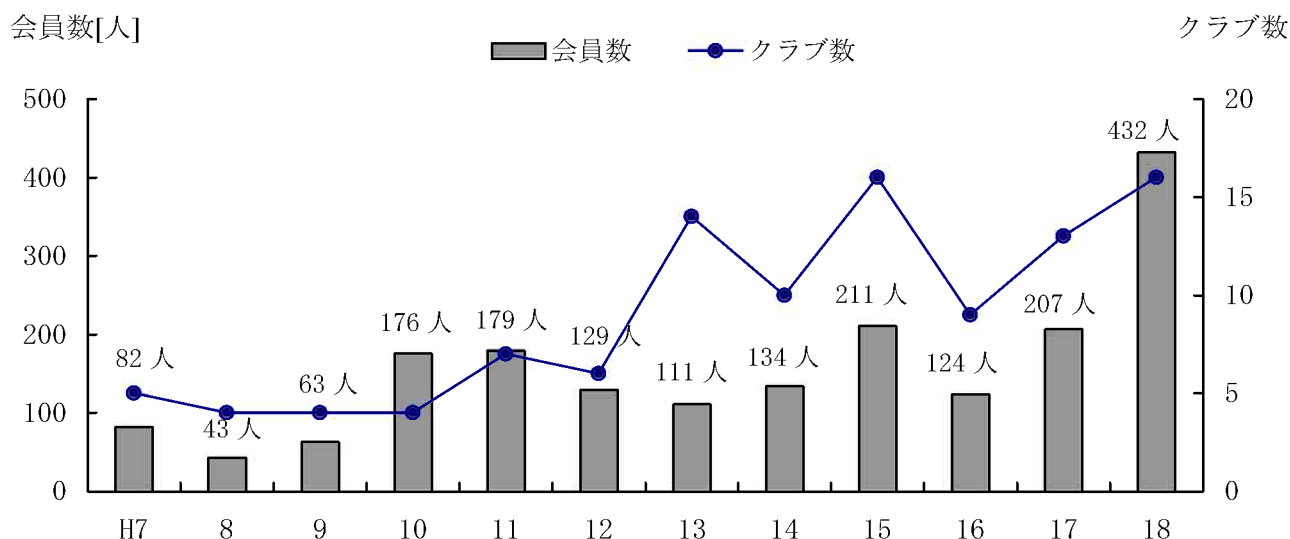
## 1. こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」は、次世代を担う子供たちが主体的に行う環境学習及び環境保全活動を側面から支援することを目的として、平成7年度から環境庁（現環境省）が実施している。市も平成7年7月、環境課内に「こどもエコクラブ」事務局を設置し、以来、年間6回程度の自主開催イベントによる啓発活動を展開している。平成18年度、八代市からは16団体432人がこどもエコクラブ活動に参加した。

表－1 平成18年度こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況

団体名	会員数	団体名	会員数
子ども倫理塾	9	八代ナザレ園	32
八代ばんぺいゆクラブ	4	麦島こどもエコクラブ	5
中田どっとねっと	2	昭和小5年エコクラブ	11
宮地小6年生	41	グリーンファミリー	7
山崎ファミリー	2	松高小エコクラブ	151
昭和小2年エコクラブ	18	昭和小6年エコクラブ	22
ひかり児童館JEC	83	宮地小5年エコクラブ	28
ガールスカウト熊本県第22団	16	わたなべファミリー	1

図－1 こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況の推移



※平成16年度までは、(旧)八代市のデータを掲載

表-2 平成18年度子どもエコクラブイベント実績

イベント名	開催日	開催場所	参加人数
春のやまどり探鳥会	平成18年4月15日(土)	妙見創造の森	雨天中止
干潟観察会	5月27日(土)	大島干潟	60人
田んぼの生き物調査	7月25日(火)	二見校区	14人
環境整備船「海輝」による 海洋清掃体験乗船	8月2日(水)	八代港及び八代海	24人
夏のスターウォッチング	8月18日(金)	宮地東小学校グラウンド	雨天中止
秋のウォークラリー	10月7日(土)	黒瀬河川自然公園	68人
冬の野鳥観察会	12月2日(土)	球磨川河口右岸	雨天中止
エコライフ教室	平成19年1月27日(土)	イオン八代店・松高公民館	17人
森の探検隊	3月10日(土)	さかもと八竜天文台の森	28人
合計			211人

### ① 干潟観察会

干潟に生息する生き物の観察やアサリの浄化実験等を通して、干潟の浄化作用、多様性などについて考えてもらうことを目的として大島干潟で開催。

ネイチャーゲームの1つフィールドビンゴを取り入れたことで、子ども達が楽しんで生き物探しを行った。



### ② 田んぼの生き物調査

多くの生き物を育む等、重要な働きを持つ田んぼや、その周辺に生息する生き物を調査することにより、人間と生き物の関わりについて考えることを目的として開催。

自然豊かな二見校区の田んぼで、普段見ることができない生き物を捕まえたり周辺環境の様子を観察した。



### ③ 環境整備船「海輝」による海洋清掃体験乗船

身近な内湾である八代海を実際に見ることで、海洋環境保全の気持ちを育てることを目的として国土交通省の協力を得て、八代港及び八代海にて開催。八代海の環境の現状や海輝の役割について学習した後、大雨の影響で大量のごみや流木が浮かぶ八代海を整備船に体験乗船して清掃の様子を見学した。



### ④ 秋のウォークラリー

秋のさわやかな気候の中、豊かな自然環境を知ってもらうことを目的として東陽町で開催。

コースの途中には石橋や生姜といった東陽町に関するクイズポイントを9ヵ所設け、回答をチェックしながら歩き、コース途中の植物や花の観察・ビンゴゲームも行った。



### ⑤ エコライフ教室

毎日の生活の中で簡単に出来る環境に配慮した買い物・料理・後片付けを親子で体験してもらうことを目的としてイオン八代店及び松高公民館で開催。

イオン八代店後方統括マネージャーの戸上氏と管理栄養士の小島泰子氏を講師に、地産地消やごみ削減を考えた買い物、省エネ調理、水を汚さない後片付け等を学習した。



### ⑥ 森の探検隊

私たちの暮らしを守る森林の働きを学習し、その大切さを学ぶことを目的としてさかもと八竜天文台の森で開催。

天文台の橋本建司館長の指導のもと、森林の働きに関する学習会や植物観察会を実施。また、八代地域振興局林務課の職員指導による植林作業、きのこの駒打ち体験も行った。





## 2. 環境学習出前講座「環境ゼミナール」

### (1) 目的

環境行政に携わる市職員（環境課、廃棄物対策課及び清掃センターの職員）が直接出向き、地球環境問題をはじめ、私たちの生活に身近な環境や自然の状況について事例紹介等を行い、地球環境及び本市の環境の現状について考える機会を提供する。

### (2) 派遣対象

市民団体、市内小・中特別支援学校、  
市内保育園及び幼稚園



環境ゼミナールの様子

### (3) 内容

小・中学校等の希望する講座内容にあわせ、事前打合せを行ったうえで、簡易実験等を取入れながら実施している。また、水生生物観察会、干潟観察会等の野外活動や自然観察についても可能な限り対応している。



野外活動の様子：水生生物の分類

(4) 平成 18 年度環境ゼミナール事業実績

平成 18 年度実績は下表のとおり。依頼内容としては、水環境やごみに関する内容が多かった。平成 16 年度（24 回、1,005 人）、平成 17 年度（30 回、1,395 人）と比較すると参加人数が増加した。また、小中学校だけでなく、様々な方面からの依頼が増加している。

	実施日	依頼元・人数	人数	内容
1	4.26	八代ロータリークラブ	60	環境全般
2	5.13	ひかり児童館	60	干潟観察会
3	5.17	しらぬい保育園	120	環境のおはなし
4	5.25	平山新町いきいきサロン	15	地球温暖化の紙芝居
5	6.12	昭和小学校全校	103	エコタイム
6	6.16	NPO 法人 集いの家	8	廃油せっけん作り
7	6.20	八代小学校 4 年生	63	前川水質学習会
8	6.22	宮地小学校 5 年生	66	水生生物観察会
9	6.23	八代小学校 1 年生	68	干潟の学習会
10	7.4	松高小学校 5 年生	152	水環境
11	7.11	坂本中学校全校、保護者	200	ごみ
12	7.14	未来の子どもたちのためにガイキンを考える	20	松葉ダイオキシン調査の結果説明
13	7.20	昭和小学校 4 年生	24	葉っぱ判定士
14	7.21	八千把婦人会	中止	水環境
15	7.24	太田郷婦人会	40	水生生物、水質
16	7.26	高田児童クラブ	45	ごみの学習・ゲーム
17	8.25	麦島校区婦人会	40	水質検査、水環境
18	8.25	八代更生病院	50	地球温暖化
19	9.5	八代小学校 4 年生	63	水質検査、水生生物
20	9.12	熊本さわやか大学八代校	22	ゴミとリサイクルおよび下水処理
21	9.19	八代第六中学校 1 年生	69	金剛の干潟と文化・歴史
22	9.27	泉第二小学校全校	29	資源のリサイクル
23	10.6	NPO 法人集いの家	8	廃油せっけん作り
24	10.30	松高小学校 5 年生	150	ごみ学習、分別ゲーム、買い物ゲーム
25	11.15	日奈久小学校	21	水環境の実験
26	12.12	NPO 法人 集いの家	8	廃油せっけん作り
27	12.19	NPO 法人 集いの家	8	廃油せっけん作り
28	1.15-16	NPO 法人 集いの家	8	廃油せっけん作り
29	1.18	市婦連	100	水環境の実験
30	3.25	八千把校区婦人会	90	水環境の実験

年間 30 回・延べ 1,710 人

### 3. 環境月間等

#### (1) 「環境月間」及び「環境の日」

6月5日は、ストックホルム国連人間環境会議の開催（昭和47年6月）を記念して決定された国連の「世界環境デー」である。我が国においても平成3年度から、6月を「環境月間」とし、環境保全活動の重点推進を図っている。

また、平成5年11月に制定された「環境基本法」では6月5日を「環境の日」と定めており、国及び地方公共団体はその趣旨にふさわしい事業を実施するよう明記されている。市としてもクリーンな地域環境を維持、向上させるため次の活動を実施した。

#### 平成18年度「環境月間」行事

行事名	期日	内容
市職員エコ通勤	6月中	毎週水曜日、マイカーによる通勤を控え、徒歩、自転車、バス等の公共交通機関を利用した通勤を励行した。
廃棄物不法投棄 パトロール	6月中	市内の不法投棄場所を調査し、不法投棄者には指導を行った。
市広報紙掲載	6月1日	広報紙「広報やつしろ」に環境月間行事等を掲載し、広く市民に周知することで、環境保全意識の向上を促した。
浄化槽の立入検査	6月1日	八代市、八代保健所及び県浄化槽協会と合同で実施。使用者に適正な使用方法と維持管理の必要性を促した。
市内一斉清掃	6月4日	環境美化推進委員、市政協力員の呼びかけにより町内の清掃を行い、生活環境の美化に努めた。
市職員清掃奉仕活動	6月9日	市職員が、せせらぎ水路の清掃作業を行った。
環境フェスティバル	6月11日	市民団体が主催する環境保全啓発イベントに参加した。パネル展示、チラシ及び啓発用品等の配布などを通して、環境保全について市民に啓発を行った。
犬のフン害防止 パトロール	6月12日 ～16日	苦情の多い地域を重点的に広報車による啓発活動を実施した。



## (2) 平成 18 年度「環境衛生週間」

生活環境の保全及び公衆衛生を向上させるため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の施行日である 9 月 24 日（清掃の日）から「浄化槽法」の施行日である 10 月 1 日（浄化槽の日）までの期間「環境衛生週間」にあわせ、八代市では次の活動を実施した。

### 平成 18 年度「環境衛生週間」行事

行 事 名	期 日	内 容
市内一斉清掃	9 月 24 日	環境衛生週間中に市政協力員の呼びかけにより、各町内の実情に応じて一斉清掃を行った。
犬のフン処理啓発	9 月 25 日 ～29 日	苦情の多い地域を重点的に広報車で啓発活動を実施した。
廃棄物不法投棄パトロール・ごみ減量啓発活動	週間中随時	廃棄物の不法投棄パトロールとごみ減量啓発活動を行い、廃棄物の不法投棄防止、適正処理とごみ減量を促した。
浄化槽立入検査	9 月 26 日	各家庭の浄化槽を調査し、使用者に適正な維持管理を促した。
環境美化推進善行者表彰	10 月 3 日	日頃から住みよいきれいな地域社会及び美しい街づくりに尽力している個人、団体を表彰し、その功績を称えた。
環境美化推進研修会	10 月 3 日	八代市清掃センターの山口所長を講師に招き、「八代市のごみ処理の現状」についての講演を実施し、啓発を行った。
ごみゼロ・リサイクルポスターコンクール表彰式	10 月 3 日	小学生を対象にポスターを募集し、その中から優秀作品を表彰し、その功績を称えた。

#### 4. 広報活動

本市では、環境に関する身近な情報をいち早く市民に届けるため、広報紙やメディアを活用した広報活動を積極的に展開している。

##### (1) 広報紙「広報やつしろ」

発行月日	掲載内容
4月1日号	春のやまどり探鳥会参加者募集 浄水器設置及び水質検査に対する補助金制度
4月15日号	紙芝居で「地球温暖化防止」を知る！ 市営上片暮園使用者募集
5月1日号	干潟観察会参加者募集 市営上片暮園使用者募集
6月1日号	6月は環境月間（特集） 干潟の小さな生き物たち 第2回球磨川河口環境学習会 浄化槽補助金が変わりました
7月1日号	夏休みこども環境特別企画参加者募集 （田んぼの生き物調査、環境整備船「海輝」体験乗船） 家電リサイクル法
8月1日号	STOP!地球温暖化 環境フェスティバル 一斉美化清掃活動「くまもと・きれいな川と海づくりデー」 夏のスターウォッチング
9月1日号	秋のウォークラリー参加者募集
10月1日号	球磨川河口潟がた会議 「秋のウォークラリー」参加者募集 電気式生ごみ処理機設置助成抽選会 市営鏡墓地公苑（鏡町下村）使用者募集
11月1日号	環境ゼミナールをご利用下さい！ 冬の野鳥観察会参加者募集
12月1日号	ストップ・ザ・地球温暖化（特集）
1月1日号	エコライフ教室参加者募集 電気式生ごみ処理機設置助成抽選会申込 犬の飼い主の皆さんへ
2月1日号	森の探検隊参加者募集
3月1日号	電気式生ごみ処理機設置助成抽選会申込

## (2) ラジオ「FM やつしろ」による放送

放送日	放送内容
平成18年4月10日	エコクラブ募集、春の山どり探鳥会について
4月17日	生ごみ堆肥化容器等設置助成について
5月8日	干潟観察会について
5月22日	5月30日は「ごみゼロ」の日について
6月5日	環境月間について
6月26日	きれいなまちづくり協定について
7月3日	夏の企画イベント（海洋清掃体験）について
7月10日	家電用電化製品のリサイクルについて
8月7日	夏のスターウォッチングについて
8月14日	野焼き・不法投棄防止について
8月21日	合併浄化槽の普及促進について
9月4日	秋のウォークラリーについて
10月2日	マイバッグキャンペーンについて
10月23日	環境衛生について
12月4日	年末年始のごみ収集について
12月25日	年末年始のごみ収集について
平成19年1月12日	エコライフ教室について
3月5日	ごみの減量化について
3月15日	生ごみ堆肥化容器設置補助について
3月19日	狂犬病予防注射について

## (3) その他

### ① 環境フェスティバル（イオン八代店、平成18年6月11日）

例年、八代の環境を考える会が環境月間行事の一環として開催している「環境フェスティバル」に参加した。約20の市民団体が参加しており、市も市民団体の自主的な環境保全啓発活動に平成7年度から参加している。

平成18年度は、地球温暖化等の地球環境問題やごみ減量化に関するパネル展示、環境問題に関するアンケート、水切りネット等の啓発用品の配布等を行った。

### ② やつしろ広域環境フェスタ（球磨川河川敷スポーツ公園、平成18年11月17日～19日）

八代市郡で構成される八代広域市町村圏が共催した「九州スリーデーマーチ」の1イベントとして開催。地球温暖化をはじめとした環境問題について、圏域住民が一体となって取り組み、自然豊かなすばらしい「やつしろ」を次世代に引き継ぐ啓発の場となることを目的とし、環境パネル展示、アルコロジー、ふろしき講習会などを行った。